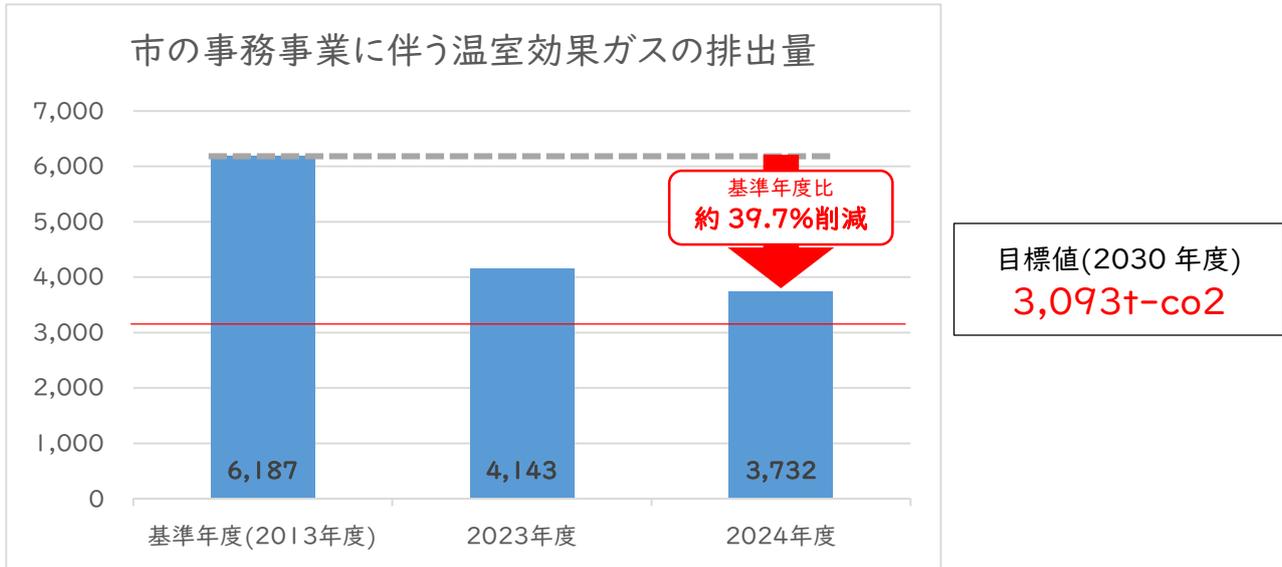


# 令和6年度 温室効果ガス排出量の実績報告

## 1.市の事務事業に伴う温室効果ガスの排出状況



基準年度(2013年度)と比較して約 39.7%減少しています。また、前年度実績と比較して、約 9.9%減少しています。要因としては、公用車の電気自動車への切替等によるガソリン使用量の減少や、電気使用量に係る排出係数が前年度より減少したことから排出量が減少したものと考えられます。

なお、今回の調査から、「調整後排出係数」を用いて算定を行っています。

調整後排出係数…再生可能エネルギーの利用や排出量削減策などによって削減された排出量を考慮した CO<sub>2</sub> 排出係数のこと。より実態に近い排出量を把握することができるとされています。

### 項目別温室効果ガス排出量

項目	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	令和5年度	令和6年度	増減率
電気	3,015	2,548	-15.5%
A 重油	177	185	4.5%
ガソリン	143	115	-19.6%
灯油	229	235	2.6%
都市ガス	268	280	4.5%
LP ガス	99	98	-1.0%
軽油	47	52	10.6%
カーエアコン使用	2	2	0.0%
浄化槽	163	217	33.1%
合計	4,143	3,732	-9.9%

## 2.市役所における地球温暖化対策の具体的な取組

### 職員の省エネルギー行動の徹底

- ・ブラインドやサーキュレーター等を活用して冷暖房を効果的に使用しました。
- ・職員の移動時に電気自動車を率先して使用することに努めました。

### 省エネルギー公用車の導入

- ・令和6年度は電気自動車を5台導入し、各庁舎へ配置しました。累計で13台導入しています。

### 省エネルギー設備等の導入

- ・市公共施設(ながめ余興場、市内小中学校体育館)の照明器具をLED照明器具に切り替えました。

### 太陽光発電設備の導入

- ・令和7年度以降、太陽光発電設備に係る導入可能性調査を実施し、導入に向けた検討を進めます。

### 再生可能エネルギー由来電力の導入

- ・2030年までに市で調達する電力の60%を再生可能エネルギー電力にすることを旨し、太陽光発電設備の設置を含めた導入手法の検討を進めます。

### 新築建築物

- ・今後予定する新築事業については原則 ZEB Oriented 相当以上とし、可能な限り ZEB Ready 相当を目指します。